

令和4年度

事業報告



社会福祉法人 上庄保育園
上庄こども園

I、法人本部

1 所在地

福井県大野市稲郷43号5番地

2 実施事業

第二種社会福祉事業

①幼保連携型認定こども園の経営

上庄こども園(定員:1号児3名・2, 3号児87名)

②一時預かり事業の運営

3 本部の構成

理事 9名 (理事長含む) 監事 3名

4 監査・理事会の開催

(理事会)

第1回	日 時	令和4年5月27日(金) 18時～
	議 題	議案第1号 令和3年度上庄こども園事業報告について 議案第2号 令和3年度上庄こども園会計及び本部会計決算報告について 議案第3号 上庄こども園給与規程及び経理規程について 議案第4号 評議員の招集について 理事長の職務執行状況報告
第2回	日 時	令和4年8月4日(木) 18時～
	議 題	議案第5号 公用車の購入について 議案第6号 令和4年度上庄こども園会計第一次補正予算(案)について 議案第7号 上庄こども園就業規則の改正について 議案第8号 評議員会の招集について
第3回	日 時	令和5年1月16日(月) 18時～
	議 題	議案第9号 給与規程の改正について 議案第10号 評議員推薦候補者の選任について 議案第11号 令和5年度役員改選における今後の流れについて 市の指導監査における指導監査について 電気料金について 理事長の職務執行状況報告

第4回	日 時	令和5年3月7日(火) 18時～
	議 題	議案第12号 令和4年度上庄こども園会計及び本部会計第二次補正予算(案)について 議案第13号 令和5年度上庄こども園保育計画(案)について 議案第14号 令和5年度上庄こども園会計及び本部会計当初予算(案)について 議案第15号 役員賠償責任保険の更新について 議案第16号 評議員推薦候補者の選任について 議案第17号 評議員会の招集について

(評議員会)

①	日 時	令和4年6月21日(火) 18時30分～
	議 題	議案第1号 令和3年度上庄こども園事業報告について 議案第2号 令和3年度上庄こども園会計及び本部会計決算報告について
②	日 時	令和4年8月22日(月) 18時30分～
	議 題	議案第3号 公用車購入に伴う一次補正予算(案)について
③	日 時	令和5年3月22日(水) 19時～
	議 題	議案第4号 令和4年度上庄こども園会計及び本部会計第二次補正予算(案)について 議案第5号 令和5年度上庄こども園保育計画(案)について 議案第6号 令和5年度上庄こども園会計及び本部会計当初予算(案)について

(監事監査)

前期	令和4年5月20日(金) 18時～
指摘事項	なし
後期	令和4年10月19日(水) 18時～
指摘事項	なし

5 評議員選任・解任委員会

①	日時	令和5年1月30日(月) 午後1時30分～
	議題	①評議員の選任について
②	日時	令和5年3月13日(月) 午後1時30分～
	議題	①評議員の選任について

6 第三者委員会

日時	令和4年6月2日(木) 午後2時～
議題	令和3年度に寄せられた要望や苦情についての報告及び事故報告

7 指導監査

① 児童福祉施設指導監査

日時	令和5年3月(書面監査)
監査者	福井県地域福祉課 福祉指導監査G 森川・手賀
指摘事項	なし
指導事項	なし

② 社会福祉法人指導監査

日時	令和5年3月9日木曜日 午後1時より
監査者	大野市こども支援課 岡、福祉課 前塚、税理士 林
指摘事項	なし
指導事項	なし

③ 特定教育・保育施設及び職員の処遇改善に係る指導監査

日時	令和4年11月22日水曜日 午後1時30分より
監査者	大野市こども支援課 岡、眞柄、田中
指摘事項	令和元年度の人事院勧告に伴う公定価格の増額分について、令和元年度の差額支給は実施されているものの、翌年度以降の給与水準への積み増しが行われていないため、適切に給与水準に積み増しを行うこと
指導事項	・小学校や他の保育所、認定こども園その他の機関に対して、利用子どもに関する情報を提供する際には、あらかじめ文書により当該子どもの保護者の同意を得ること ・職員の受講した園外研修の記録を適正に保存し、管理すること

自己評価

①【運営等について】

本年度は4月当初79名でスタートしましたが、途中入園が12名(里帰り出産に伴う広域入所含む)ありましたので最終的に91名となり、前年度並みの園児数となりました。その結果、運営費(事業活動収入)についても当初より約1,200万円程度増額となりました。

支出においては、これまで職員が外出の際、自家用車を使用しておりましたが、今年度公用車を購入させていただきました。また、物価高騰、電気料高騰のため給食費や水道光熱費は補正させていただきましたが、その他の科目については予算内に収めることができました。

そして、今年度は大野市の社会福祉法人指導監査と特定教育・保育施設及び職員の処遇に係る指導監査がありました。法人監査については指摘事項はなく、概ね良好であると認められました。処遇に係る指導監査については、何点か改善点を指摘されたので(指導監査欄に記載)、速やかに改善策を講じるとともに、適正な運営に努めてまいりたいと思います。

②【保育・教育等について】

※本年度、重点的に取り組む目標・計画

- (1)絵本に親しむ・・・子ども達の豊かなこころを育むために保育の中に絵本を積極的に取り入れる
- (2)絵画について・・・子ども達が生き生きと表現するための環境や材料等を整える
- (3)体力作り・・・お散歩マップを活用して歩く、マラソン、サーキット遊び等での体力作り
- (4)こども理解・・・市内の保育者と共に保育内容を語り合い、より豊かな保育を目指す

(1) 絵本について

評価	取り組み状況
良好	以前から朝の会、午睡前、降園前などの各クラスでの読み聞かせを行っている。それに加えて、昨年度から保育者が各年齢の発達に合わせた絵本を選び、各クラスを回って読み聞かせをしている。保育者からは①いろいろな絵本を知ることが出来た②絵本を選ぶ楽しさを感じた③子ども達が紹介した絵本を手にとって見ている姿が多く見られたなどの成果があった

(2) 絵画について

評価	取り組み状況
おおむね良好	年齢に応じて画材や紙の大きさや材質等を選び、思い思いに描く姿が見られた。子ども達から絵を描きたいという声がよく上がり、使いたい色を担当に伝えて自分で準備することも多くなってきた。保育室内だけではなく、園庭で描くこともあり、絵を描くことが子ども達にとってより生活の中に浸透して来ているように思われる。昨年からは玄関に絵を展示しているが、保護者に絵を描いたときの様子を伝えて子どもの表現に対する共感を得ることが出来た

(3) 体力作りについて

評価	取り組み状況
おおむね良好	春の農道マラソンに始まり、お散歩、広場で巧技台やマットなどを組み合わせたサーキット遊びなど年齢に合わせた方法で体を動かすことに努めた。天気の良い日には、3歳以上児は登園してすぐに園庭に出て、鬼ごっこや縄跳びなどで元気に体を動かした。また、職員の学びとしてお散歩マップを作成し、上庄地区内を巡る様にした。保護者にもお勧めのお散歩先をアンケートで尋ね、子ども達と行先を決めて出かける姿が見られた。

(4) こども理解について

評価	取り組み状況
良好	毎月末の園内研修において事例を出し、子ども達の姿からその思いを汲み取ったり、保育者の考察や対応を話し合ったりした。何気ない一場面でも子どもにとっては学びであり、意味があるものとして捉える様になり、保育者がタイミングを見て言葉をかける様になった。子どもの世界を大切にしながら、保育により丁寧さが加わってきたように思う。更に、この学びは市内の保育者で取り組んでいる保育研究にもつながり、子ども理解が深まってきた。

※今後取り組むべき課題(重点的に取り組むべき課題)

<ol style="list-style-type: none"> 1, 保護者から寄せられたお散歩先を訪ねることが始まったばかりである。子ども達の体力作りと共に上庄地区内の良さを知り、大野市のことを学ぶ機会をたくさん作っていく 2, コロナウィルス感染症の位置づけが5類に引き下げられた為、保育や園行事でも制限がなくなる。子どもの経験や保護者支援の為に内容やあり方を考え、より良いものにしていく

Ⅱ、上庄こども園

教育・保育理念

子ども達の人権や主体性を尊重し、「子どもの最善の利益」を常に最優先した教育と保育を実践し、保護者や地域と力を合わせて子ども達の幸せのために貢献できる法人を目指します。

教育・保育目標

つよいからだとうつくしいところをもつ子

教育・保育方針

- * 太陽と土や水など自然と十分に触れながら、ダイナミックに遊ばせる
- * 園庭など戸外で活発に遊ぶ機会を多くし、体力や運動能力が育つようにする。
- * 散歩、園外保育を多くし、いろいろなものに対する興味や関心を深めたり、豊かな感性が育つようにする。
- * 絵本、その他の文化財を活用し、想像や創造の喜び、豊かな心情が育つようにする。
- * 自由な活動形態を大切にして、子どもが自分のやりたい遊びを十分にできるよう環境を整え、個々の子どもの自発性や個性を尊重しながら望ましく育っていくよう適切な援助を心がける。
- * 異年齢児の子どもたちが触れ合ったり、保護者や地域と交流する行事を多くし、豊かな人間性が育つようにする。
- * 園全体の職員が、子どもの共通理解の上にとって、明るく温かくをモットーにしながら子どものその時々状況に適切に対応できるようにする。

研究テーマ

園と家庭が連携して生活リズムを安定させよう

～早起き ・ 早寝 ・ 朝ごはんから始めよう～

1. 児童受け入れ状況（定員1号児3名・2, 3号児87名）

1号児	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	34

2・3号児	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	標	短	標	短	標	短	標	短	標	短	標	短
0歳児(こも組)	0	1	1	1	2	1	3	0	3	0	4	0
1歳児(もも組)	11	1	10	1	10	2	10	2	10	2	11	2
2歳児(いちご組)	9	4	10	3	10	3	11	2	11	2	11	2
3歳児(れもん組)	14	3	14	3	15	2	15	2	15	2	16	2
4歳児(りんご組)	16	2	16	2	15	4	16	3	16	2	16	2
5歳児(あお組)	14	2	14	2	14	2	14	2	14	2	14	2
計	64	13	65	12	66	14	69	11	69	10	72	10
合計	77		77		80		80		79		82	

2・3号児	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	標	短	標	短	標	短	標	短	標	短	標	短
0歳児(こも組)	4	0	4	0	5	0	5	0	6	0	7	0
1歳児(もも組)	11	2	11	2	10	3	12	2	12	3	12	3
2歳児(いちご組)	12	1	12	1	11	1	11	1	11	1	11	2
3歳児(れもん組)	17	1	18	0	17	1	18	0	17	2	17	2
4歳児(りんご組)	16	2	16	2	16	2	16	2	15	3	15	3
5歳児(あお組)	14	2	14	2	14	2	14	2	14	2	14	2
計	74	8	75	7	73	9	76	7	75	11	76	12
合計	82		82		82		83		86		88	

2. 延長保育事業利用状況(延べ人数)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
短時	5	9	15	12	15	7	9	4	5	1	5	6	93
標準	6	6	9	5	9	8	11	13	8	10	9	9	103
計	11	15	24	17	24	15	20	17	13	11	14	15	196

3. 一時預かり保育事業利用状況(延べ人数)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
半日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
全日	4	17	1	0	3	19	0	0	2	0	2	0	48

職員研修

No.	開催日	研修内容	場所	職種	人数
1	6月14日	第61回福井県保育研究大会	オンライン	園長、主幹	2人
2	6月21日	教育・保育施設長専門講座①	オンライン	主幹保育教諭	1人
3	7月8日	接遇研修(新社会人コース)	オンライン	保育教諭	1人
4	8月1日	キャリアアップ研修「乳児保育」	オンライン	保育教諭	1人
5	8月3日	児童虐待の対応について	結とぴあ	保育教諭	2人
6	8月19日	福井県特別支援センター研修講座	オンライン	主幹保育教諭	1人
7	8月24日	キャリアアップ研修「幼児教育」	オンライン	保育教諭	1人
8	8月29日	キャリアアップ研修「障害児保育」	オンライン	保育教諭	1人
9	9月27日	教育・保育施設長専門講座②	オンライン	主幹保育教諭	1人
10	10月24日	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」	オンライン	保育教諭	2人
11	12月26日	食物アレルギー対応を考える研修会	オンライン	保育教諭	1人
12	1月24日	小児アレルギーの最新知識と適切な対応	オンライン	栄養士	1人
13	1月25日	令和4年度保育セミナー	オンライン	主幹保育教諭	1人
14	1月26日	事例から学ぶクレーム対応力強化研修	オンライン	園長	1人
15	2月1日	教育・保育施設長専門講座②	オンライン	主幹保育教諭	1人

実習生・ボランティアの受け入れ

①実習生

名 前	学 校 名	実 習 期 間
南部 琴音	仁愛女子短期大学	6/6～6/24

②中学生職場体験

12月13日(火)10時～に上庄中2年生22名が来園、5クラスに分かれて自作の絵本を読んだ後、子ども達とふれ合う体験をした。当園を卒園した中学生も多く、懐かしがる姿がたくさん見られた。園庭や遊戯室で鬼ごっこやドッジボールなど園児の年齢や発達に合わせた活動を一生懸命に行っていた。

③小学生保育実習

コロナ感染症予防の為、行えなかった

本年度の行事

前 期

月	日	行 事 内 容
	4日 入園式 5日 園外保育(りんご組 かたくりの里) 7日 園外保育(あお組 かたくりの里) 11日 園外保育(あお組 亀山) 18~22日 進級説明会(クラスごと) 18日 園外保育(あお組 花桃見学) 25日 お誕生会 27日 親子遠足(りんご組) 28日 子どもの日の集い&バイキング	
	9日 災害時引き渡し訓練 13日 園外保育(芝桜、さいわい公園) 23日 お誕生会 26日 マラソンの日	
	3日 人形劇(劇団バク) 6日 交通安全教室 7日 歯ピカ教室 15~17日 ふれ合い参観(あお、りんご、れもん組) 21日 お誕生会 28日 プール開き 30日 お泊り保育1日目	
	1日 お泊り保育2日目 4日 上庄小1年生との交流(オンライン) 5日 七夕の集い・流しそうめん 19日 お誕生会 23日 お祭り広場(3歳以上児) 25日 お祭り広場(未満児) 26日 園外保育(あお組 ブルーベリー狩り) 28日 流しそうめん	
	18日 ヴァイオリンとファゴットミニコンサート 30日 お誕生会	
	5日~ 新米おにぎり週間 26日 お誕生会 27日 よさこいリハーサル	

月	日	行事内容
	1日 6日 8日 14日 18日 18日 20日 22日 24日 25日 27日	4, 5歳児運動会、よさこい発表(ハピリユウ来園) 親子遠足(あお組) 2, 3歳児運動会 園外保育(りんご組 運動公園) 総合避難訓練、煙体験 あお組 陶芸教室 修園旅行(あお組 芝政へ) ふれあい参観(もも組) お誕生会 ハロウインの集い&バイキング 親子遠足(れもん組)
	5日 7日 16日 17~24日	さくら会バルーンアート お誕生会 小学校秋祭り 発表会園内リハーサル
	2~9日 12日 13日 19日 22日 26日	生活発表会(クラスごと) お誕生会 中学生保育体験 園外保育(あお組 池田 子どもと森) クリスマス会&バイキング あお組 しめ縄作り
	5日 12日 17日 19日 23日 24日 26日 27, 31日	初詣 絵本&ピエロのお楽しみ(公民館) 市スポーツ課ACP参加(あお組) 園外保育・地域交流(きらめき)・いとよの里(あお組) お誕生会 上庄地区社協よりおもちゃをいただく お餅つき 小学校見学(上庄、有東)
	2日 4日 6日 7~8日 8, 15日 9日 20日 28日	節分(豆まき) さくら会講演会 交通安全教室 公開保育 スポーツ教室参観 園外保育(あお組 ゆめお〜れ) お誕生会 1日入園
	2日 3日 6日 11日 20日 27日 28日	ひな祭りの集い&バイキング 卒園記念写真撮影 お誕生会 あお組保護者奉仕作業 お別れ会 お祝い御膳 卒園式&親子お別れパーティー

7. 各クラスの様子



あお組は男の子5名、女の子11名の計16名のクラスです。男女関係なく、どの子とも遊べる子が多く、とても仲の良いクラスでした。室内で廃材を使って製作をすると、そこからごっこ遊びが始まります。アイスやさんごっこ、おかあさんごっこ、そして後半は学校ごっこをして盛り上がっていました。園庭ではドッチボールや鬼ごっこ等、友だちを誘い合って体をたくさん動かして楽しみました。自分たちでルールを決めて遊ぶ中で、いろいろ提案し合いながらどんどん遊びが変わっていき楽しむ姿がよく見られました。縄跳びではコツコツと努力し、毎日練習することで様々な跳び方ができるようになるなど、子ども達の頑張りに驚かされた保育者です。そして、頑張る友だちを認め合う姿も見られました。また、なかよし農園で沢山の野菜を育てる楽しさを味わい、大切に育てた野菜をクッキングをすることで、苦手な野菜が食べられるようになった子もいます。毎日の帰りの会で、友だちの良いところ探しをすると、積極的に手を挙げて発言することができており、自分の思いを伝えるだけでなく、友だちの気持ちに気づいて優しく接する姿もあり、成長を感じました。運動会での組体操や生活発表会では友だちの頑張りを認め、時には注意し合い、何よりも楽しみながら練習に取り組み、大成功を収めることができました。このように行事を経験するごとに自信がつき、より意欲的に園生活を送る事が出来ていました。毎日笑って楽しく過ごした子ども達は将来の夢を堂々と披露して卒園していきました。



中据の神社でがくれんぼ



きゅうりパック



玉ねぎクッキング



トウモロコシ娘



ゾンビー!



どろんこゾンビー!



アイスやさん



生活発表会



エアホッケー作ったよ!



しめ縄づくり



卒園間近の春の散歩✿



りんごぐみ(4歳児)

りんごぐみは、男の子10人女の子9人の外遊びが大好きな活発なクラスです。ちょっとでも晴れ間が見えると「先生、外で遊ぼう」と誘いかけてきます。鬼ごっこやかくれんぼ、お家ごっこなどを楽しんでいました。練習を重ねて、自転車に乗れるようになったり、縄跳びが跳べるようになったりする子もいました。友だちがコツを教えてくれたり、応援してくれたりすることで、やる気も増していったようです。またベランダやテントの下で心地よい風を感じながら給食やおやつを食べることもあります。その準備も率先して子ども達で行ってくれました。みんなで協力して、一つのことをやり遂げることは発表会やお別れ会するときにも実践していて、特にりんご組が中心となって行う3月のお別れ会は、当日に向けて1月から準備を始めました。製作が苦手な子もいますが、得意な子が手伝ったり教えたりすることで、楽しんで作る姿が見られ、クラス全体がやる気に満ちていました。お別れ会の「りんごデパート」にたくさんのお客さんが来てくれて、自分たちが作った品物を買って行ってくれるのは本当に嬉しそうでした。

コロナ禍でしたが、お出かけもたくさん行い、季節の花を見たり、大野の名所を巡ったりしました。「すごい」「綺麗」「また行きたい」などと感想が聞かれましたが、その行った先で元気な挨拶ができ、素敵なことだと嬉しい気持ちになりました。

なかよし農園では、あおぐみと一緒に育てた野菜を収穫し、包丁を使ってクッキングもしました。いつもの給食は美味しいけど、自分たちで作った物はもっと美味しいと笑顔が見られました。このように様々な経験を通して、困っている子を助けてあげたり、子ども達だけで問題を解決したり、友だちの大切さにも気付けるようになるなど、出来るようになったことを自信に変えて、来年は園のリーダーとして頑張ってくれることと楽しみにしています。



いろいろとお出かけ
に行ってきました



マラソン練習中に、
タヌキみつけた！



なかよし農園。種ま
きから収穫まで！



発表会
劇：ヘンセルとグレーテル



みんなで協力してできたこと
が、たくさんあります。
砂山▲ お店屋さん😊



天気の良い日は、園庭
で給食を食べます！



れもん組は、男の子14名、女の子6名、合わせて20名の活発で明るく、元気いっぱいなクラスです。身体を動かすことが大好きな子ども達で、天気がいい日はたくさん戸外で遊びました。また生き物にも興味を持ち、おたまじゃくしをカエルになるまで育てたり、ザリガニや青虫、カマキリ、カブト虫、鈴虫などの生き物を観察し、図鑑で調べながらお世話をしたりして生命の不思議を体験することが出来ました。中でもアゲハ蝶の幼虫を成虫になるまで育て、外に飛び立つ姿を見た時の子ども達の嬉しそうな笑顔はとても印象的でした。

春頃はまだまだ自分中心で、友だち同士でのぶつかり合いも多く、トラブルもありましたが、その都度一人ひとりの思いを受け止め、仲立ちしていくことで、少しずつ友だちの思いに気付いたり、自分の気持ちに折り合いをつけたりしながら、成長していく姿を見ることが出来ました。

夏は園庭の大きなプールで泳ぎ、泥んこ遊びや色水遊び、石鹸あそびなど水に親しみながら様々な遊びを楽しめました。プールでは顔を水につけられる子どもがずいぶん増えてたくましくなりました。なかよし農園で育てたピーマン、キュウリ、ミニトマトなどを使ってクッキングも楽しみました。中でもピーマンを使って作った無限ピーマンはみんな大好きで、「おいしい」と言ってよく食べました。また散歩にもたくさん出かけ、たくましくなった子ども達は、運動会では力強い走りを見せてくれました。更に様々な集団遊びも楽しめるようになり、みんなで誘い合い、ルールを決めて遊ぶ様子が見られました。

冬にはいろいろな雪遊びを楽しみました。冷え込んだ日にはみんなで氷作りをしたり、「お空」の上を駆け回って鬼ごっこを楽しんだり、この時期ならではの自然をたくさん感じる事が出来ました。

春



マラソン頑張る



夏



おいしく出来るかな♪



グリーンセンターへ遠足♥

秋



楽しかった運動会★

冬





いちご組は、男の子6名、女の子8名の計14名の個性豊かでとても元気いっぱいなクラスです。進級当初はみんなオムツをしていましたが、それぞれのペースでトイレトレーニングを進めていき、嬉しそうに布パンツを履く姿が見られるようになりました。また、話すこともどんどん上手になっていき、友だちと仲良くお喋りをしたり、役を決めてごっこ遊びをするようになったり、保育者にいろいろな出来事を楽しそうにお話してくれるようになりました。「いれて」や「かして」と自分の気持ちを簡単な言葉を友だちと伝え合うことも増えています。泣いている子がいると「だいじょうぶ？」と声を掛けて頭をなでたり、困っている子がいると手伝ってあげたりと、友だちを思う心優しい姿も見られました。また、働く車が大好きな子ども達は、お散歩やお出かけで働く車を見つけると大喜びでした。「はたらくくるま」の歌も何度も繰り返し歌うと上手になり、発表会では堂々と披露することができました。毎日喜んで戸外に出て遊び、園庭やお散歩でたくさんの発見をして、お花やドングリを拾うと「ママにあげる！」とお土産にする可愛い子ども達です。そして、椅子取りゲームやしっぽ取りなどの簡単なルールのある集団遊びも楽しむことができるようになり、負けた時の悔しさを経験し、気持ちの面でも強くなりました。中にはお兄ちゃんの真似をして雲梯をすることもあり、初めてのことにも果敢に挑戦する子ども達の姿がありました。自分で出来ることがだんだんと増えていき、身の回りのことや着替えなどを難しいところは少し助けてもらいながらも、「じぶんでやる！」と自信いっぱいに行動する姿はとてもかっこよかったです。3歳のお誕生日を迎え、憧れだったお箸を一生懸命に使うなど、頑張り屋さんの子どもたちはこの1年間で心も身体も大きく成長しました。



♪はたらくくるま〜♪



運動会、楽しかったよ！



丸かじり！おいしい！



発表会！がんばったよ！





ももぐみ(0、1歳児)

ももぐみは、1歳児14人と0歳児8人、合わせて22人のクラスです。途中入所の子も多く、最初は不安で泣いてしまう子もいましたが、今では楽しく生活しています。春にはまだ歩けない子もいたので、ベビーカーに乗って園庭や農道を散歩したり、砂場でいっぱい遊びました。こいのぼりを眺めながら、心地よい風を感じて全身で戸外遊びを楽しみ、沢山遊んだ後には、疲れて給食前に寝てしまう子もいました。夏には、タライやバケツを使って水遊び、水面を叩き、水しぶきを楽しみ、顔に水がかかっても平気な様子でした。水に慣れると大きなプールに入って大きい子と一緒にダイナミックに遊ぶこともできました。また、水着を着てボディペインティングも行いました。最初はぬるぬるした感触に戸惑う子もいましたが、人差し指で絵の具を触り、慣れてくると両手を使ってかき混ぜるようにして全身を使って楽しむ様子が見られました。秋には手をつないで海洋センターの駐車場や農道まで散歩に出かけました。農道を歩いているとおいしそうな柿が実っており、1つずつ渡すと嬉しそうに持ち帰った子ども達です。園に帰って柿を見てみるといつの間にかかじった後があり、皮ごと丸かじりしていたようです。春にはベビーカーに乗っていた子もこの頃には友だちと手をつないで、よちよちと歩くことができ、カエルやバッタなどを捕まえて遊びました。発表会では名前を呼ばれて返事をしたり、絵本に合わせて体を動かしたり、手遊びをしたりして、普段の生活で行っていることを発表しました。そして、トイレトレーニングも少しずつ始め、自分でオムツやズボンを着脱したり、トイレで排泄出来るようになった子もいました。何でも「自分で」と、苦戦しながらも一人で挑戦しようとする姿が見られ、成長を感じました。給食では苦手なものも少しずつ食べられるようになりましたが、これから正しいフォークの持ち方を身に付けて、箸への移行を目指します。



よ
く
ね
て



よ
く
た
べ

一緒にまぜまぜしようね♪

よくあそんで!



トトロに変身♪

靴下をこうやって...



みんなでいいおかお♥

みてみて!
自分で
できるよ!





食事はじょうぶな体を作り、豊かな感性を養います。園では、子どもたちに必要な栄養素の目標量を算出し、それを基に献立を立てています。また、さまざまな取り組みによって、子どもたちに食への興味や関心を持ってもらえるようにしています。食べる事は楽しいことだと思ってもらえるように、ワクワクするような給食作りを目指しています。

【絵本給食】

今年度初めての取り組みとして、絵本給食を行いました。絵本に出てくる食べ物を実際に給食やおやつで作りました。子どもたちの喜ぶ顔がたくさん見られました。



ばばあちゃんの「よもぎだんご」という絵本を読んで、あおぐみがよもぎを摘んで、クッキングを行いました。



「めんたべよう!」という絵本に出てくる具材を何種類か用意し、自分で好きなトッピングして食べました。

「フルーツポンチ」では、絵本に出てくるフルーツや缶詰めなども見本で用意しました。お部屋で子どもたちに見せると、興味津々でした。



【芋煮会】



あおぐみがなかよし農園で収穫した里芋で芋煮会をしました。園中においしい香りが漂い、子どもたちの食欲をそそります。大鍋にたっぷりあったころ煮は、おかわりの行列ができ、キレイに完食しました。

【もぐもぐ通信】

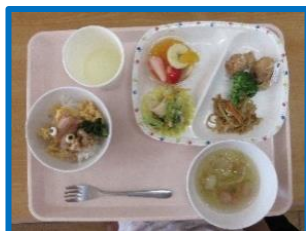


毎月、各家庭にお配りしている給食だよりでは、クラスでの食育の様子を載せました。また、保護者の方々に知ってもらいたい食に関する情報も発信しています。

【バイキング】

今年度のバイキング給食は感染症対策のため、あおぐみのみバイキングで、他のクラスはプレートでの行事食となりました。また、昨年度までのお月見バイキングが、ハロウィンバイキングに変わりました。3月に行われたひなまつりバイキングでは、れもん・りんご・あおぐみの3クラスでのバイキングが行えました。やはり、1クラスだけで行うバイキングよりも食べる勢いもすごく、子ども達も楽しそうで、作りがいを感じることができました。

こどもの日バイキング



ハロウィンバイキング



クリスマスバイキング



ひなまつりバイキング



【新メニュー】

マカロニかりんとう



マカロニを揚げて、砂糖を水で溶かしたものを絡めました。

米粉マフィン



バナナロール



カレーライス



カレーライスは、以前は市販のルーを使用していましたが、手作りのカレールーに変えました。手作りすることで、市販のものより油っこくなく、添加物や塩分の摂取も減らせます。子どもたちは、手作りに変えてからもたくさんおかわりして食べてくれています。「こっこのカレーの方がおいしい！」という声も聞かれ、嬉しく思います。

【ハッピーメニュー】



ハッピーメニューは誕生日の子が食べる、特別なお祝いプレートで、今年度はカレーのお風呂でゆったりしているくまさんがメインでした。プレゼントのクッキーは棒付きにしたので、「かわいい♡」と喜んでもらえました。園では3歳のお誕生日を目途にフォークから箸へ移行します。もちろん個人差があるので一人ひとりに応じて進めています。お箸はうさぎの箸袋に入れてプレゼントしました。

8. 行事等の様子

お誕生日



お誕生日当日に玄関で写真を掲示、冠をもらい大きなケーキの前でお家の人と写真を撮ります。

お部屋でお誕生会♡園からプレゼントもあります★



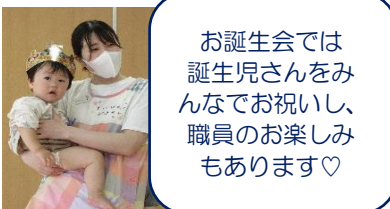
誕生日の給食は特別♪



誕生月の金曜日に「ハッピーバス」券をプレゼント！



お誕生会では誕生児さんをみんなでお祝いし、職員のお楽しみもあります♡



お誕生日は「特別な日」なので、1年に1回の素敵な日になるように誕生日当日はお祝いづくしにしています。当日の朝は玄関に誕生児さんの写真を掲示し、全園児が今日は「〇〇ちゃんの誕生日」とわかるようにします。登園したら手作りの冠をもらいお家の方と写真を撮ります。クラスでは当日にお誕生会をして園からのプレゼントを贈り、給食はその子だけのハッピーメニュー♡お誕生日プレートに盛り付けた特別メニューを食べます。また、誕生月の金曜日にハッピーバスに乗ってお家までお送りするプレゼント付きで、兄弟のいるお子さんも一緒にバスに乗ります。毎月のお誕生会では、その子の良い所を紹介して楽しいイベントを考えてみんなでお祝いをしています。

絵本に親しむ



絵本って面白いなあ



モグモグモグ...ああ美味しい



寝る前のひととき



これは何？図鑑で調べてみよう



トモルカフェにて



図書コーナーにて



今日はどの本を借りて帰ろうかな

子ども達は絵本が大好きです。まだ文字の読めない小さな子も、一人で絵本を開いて絵を見てお話を考えたり読んでもらった時のことを思い出したりして楽しんでいます。大きくなると、疑問に思ったことを図鑑で調べたり友だちと絵本を見ながら会話を楽しんでいます。また、担任以外の保育者が毎月のおすすめ絵本を持って各部屋を回り、読み聞かせをしました。違う先生が来てくれて初めて見る絵本もあり、部屋に行くと「やったー」と大喜びしてジーっとよく見てくれました。以上児クラスの子は週末に絵本を借りて帰ります。大好きなお家の人に読んでもらう絵本は特別な様で、自分の読みたい本はもちろん、「これ、お母さんの大好きな絵本のシリーズなんや」と好きな絵本を選んでいきます。

体力作り



サーキット遊びに挑戦！ジャンプ！！



雪山に登るのも簡単♡



道でも雪の上でもとにかく走る、走る！！



お散歩、楽しいね



マラソンも頑張りました！



先生より高いよ！



こんな跳び方も出来るよ



園庭で鬼ごっこやかくれんぼをしたり、サッカーをしたりとたくさん体を動かしています。高い登り棒にも諦めずに挑戦して、てっぺんまで行けた時は最高の笑顔を見せてくれます。年齢が小さい子は、広場で巧技台やマットを使っての「サーキット遊び」をしています。ちょっと難しいコースも、ハラハラする保育者の心配をよそに果敢に挑戦！コツをつかむと、足元がしっかりしていきます。また、春からマラソンを頑張った子ども達は、お散歩先でも鬼ごっこやかけっこ、時には雪の上でも走り回り、頼もしい限りです。そして4年度は大野市のスポーツ指導者の方にお越しいただき、普段行っているスポーツ教室とはまた違った動きを教えていただきました。楽しみながら体力をつけた子ども達は、卒園する頃には縄跳びもすっかり上手になり、持久跳びでは保育者に負けないように頑張る子もいました。よく動き、おいしく食べてよく眠る、リズムが良い生活を心がけていこうとこれからも努めていきます。

9. 園内施設修繕・整備・機器購入



【公用車】

これまで市役所等に書類を取りに行ったり、ケガをした子どもを病院に連れて行ったりする際に職員の自家用車を使用していました。今回、公用車を購入していただきましたので安全に運行させていただきます。

主幹保育教諭の事務作業がスムーズに進むように専用のパソコンを1台購入し、インターネットやメールにつなげて事務所で使用しています。



【職員用パソコン】



【電子レンジ】

これまでの電子レンジが故障して使えなくなったので、買い換えました。

